

①現代文の解法

時間帯

火曜19:30～21:00

対象者：高3生

受講料：1講3300円

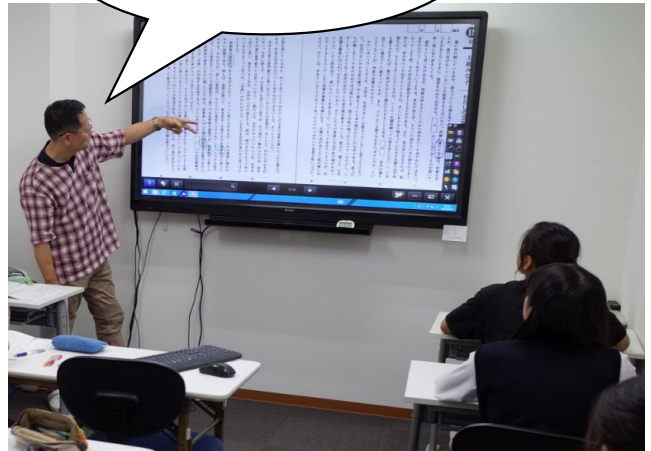
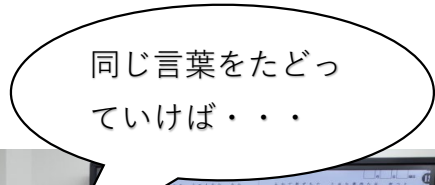
内容： 現代文の解答解説を読んで、イマイチ納得できないという経験はありませんか？
この講座は、そのような解説とは全く別次元の尾崎塾独自の視点で解説します。
そして、今まで納得できなかった部分が氷解し、選択問題はもちろん、この講座の手法を使って、記述問題でも的確な答案が作成できるようになります。
国公立大志望者と私立文系で現代文を入試科目としている人の必須講座です。
毎回テキストの3日分ずつ進みます。全部受講した方がよいので、火曜に何とか都合をつけてください。

※予習が必要です



進捗表

火曜	進捗
5月7日	第1日～第3日
5月14日	第4日～第6日
5月21日	第7日～第9日
5月28日	第10日～第12日
6月4日	第13日～第15日
6月11日	第16日～第18日
6月18日	第19日～第21日
6月25日	第22日～第24日
7月2日	第25日～第27日
7月9日	第28日～第30日



過去の受講者の感想です

- ★ この講座のおかげで共通テスト現代文で満点をとることができました！
- ★ こんなところに根拠があるんや！と毎回驚かされていました
- ★ 電子黒板の授業で無駄な時間が一秒もなく学校の授業よりためになると感じるが多かった
- ★ 現代文の講座では今までとは違う考え方を教えていただきました
- ★ 納得できる現代文の解き方を教えてもらった
- ★ そんな解き方あるんやー！！すご！！当初の私には衝撃的でした。
- ★ 神授業でした
- ★ 現代文が苦手意識を持っている人には救いだと思います。
- ★ 共通テスト現代文や二次試験の現代文の記述にもしっかり活用できたのが凄く良かったです。
- ★ 偏差値を20以上あげることができ、共通テストで満点をとれました。
- ★ 今まで苦手だった現代文の解き方を身に付けることができ、とてもよかった
- ★ 今まで教わったことのない解き方をたくさん教わり、入試に役立った。
- ★ 文章をただ漠然と読むのではなく、長い文章でも内容が頭に入ってきやすくなった
- ★ なんとなく解いていた問題も確信をもって解くことができるようになりました
- ★ 短時間で確実な答を出せるので共通テストで大活躍でした

共通テスト現代文にも有効です！

②入試実戦英文解釈

時間帯 火曜17:50~19:20 日祝は14:30~16:00

対象者：長文読解と頻出英文法をやりたい高3(高2生で希望者は要相談)

受講料：1講3300円(1期12講セット33000円, 2期13講セット33000円)

内容：昨年より進度をゆっくりにして回数を増やし、内容を濃くしています。

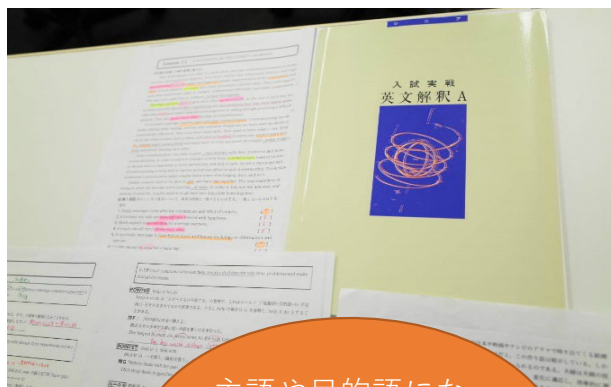
本講座では中堅私大レベルの長文問題を使って英文法や読解の基礎を講義していきます。難関大をめざす人もこのレベルの内容を確認してください。入試で実際に役に立つ内容満載の授業で学力の大幅アップが期待できます。

昨年までは時間が足りずに急ぎ足で詳説できなかった内容をすべて入れ込みます・・・

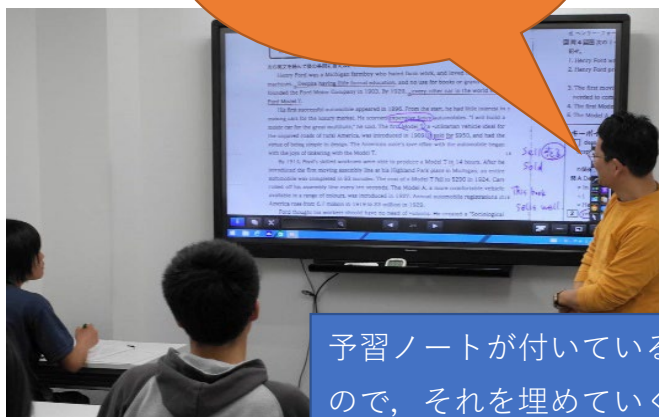
毎回の内容は独立しているので、ぬけた回があっても大丈夫です。重要な内容は何度も繰り返し出てきますので、多く受講するほど定着します。セットで受講すると1~2回ぬけても損はしません。

進度表

	火曜or日祝	※予習が必要です
1期	5月7日	Lesson 1
	5月14日	Lesson 2
	5月21日	Lesson 3
	5月28日	Lesson 4
	6月4日	Lesson 5
	6月11日	Lesson 6
	6月18日	Lesson 7
	6月25日	Lesson 8
	7月2日	Lesson 9
	7月9日	Lesson 10
	7月14日	Lesson 11
	7月15日	Lesson 12
2期	9月1日	Lesson 13
	9月22日	Lesson 14
	9月23日	Lesson 15
	10月1日	Lesson 16
	10月8日	Lesson 17
	10月15日	Lesson 18
	10月22日	Lesson 19
	11月5日	Lesson 20
	11月12日	Lesson 21
	11月19日	Lesson 22
	11月26日	Lesson 23
	12月3日	Lesson 24
	12月10日	Lesson 25



主語や目的語になるのは必ず名詞やからなあ



予習ノートが付いているので、それを埋めていくだけでカンタンに予習ができます。

※1期, 2期セットでまとめて受講する方がお得です

本文の文法事項, 入試で頻出の内容を余すところなく解説します。

2.19 The technology has become an art form in itself: the way that the film is cut, the way the scenes are put together, the way the camera is used, all help the film to become interesting and make the work of one film-maker very different from another.

問G help は動詞か名詞か。 _____
 問H make は 1)「~を作る」, 2)(make+O+Cの形で)「OをC(の状態)にする」, 3)(make+O+原形で)「Oに(無理やり)~させる」のうちどの用法か。 _____